

杉並区を犯罪のない
「安全・安心のまち」
にしましょう

- 広がる防犯の輪
- 子どもを狙う犯罪
- 住居侵入を防ぎましょう
- 振り込め詐欺対策

すぎなみ

歩きながら、元氣と文化が、すぎなみ
生まれる街。

発行/杉並区
編集/広報課
〒166-8570杉並区阿佐谷南1-15-1

区の代表電話 ☎3312-2111
FAX3312-9911 (広報課直通)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

暮らしのちょっとしたお問い合わせは
☎#8800または☎3372-8800
区役所いつでも電話サービス

24時間365日



杉並区を犯罪のない 「安全・安心のまち」にしましょう

犯罪のない安全で安心な暮らしを実現するため、区内の犯罪現況や、区民の皆さん一人ひとりが最低限できる防犯対策、日ごろ心がけていただきたいことなどをお知らせします。 — 問い合わせは、危機管理対策課へ。



▲地域で協力し防犯意識を高めていくことが、犯罪を減らすことにつながります。



平成20年全国地域安全運動

10月11日(土)～20日(月)

街ぐるみの
地域安全
活動推進

★地域安全運動とは
地区防犯協会をはじめとする民間協力組織・団体などと警察が連携。犯罪や事故などのない安全で明るく住みよい地域社会の実現を推進する運動です。



区内の犯罪認知件数は、14年の1万1115件をピークに減少傾向となり、19年の空き巣被害は、平成に入ってから最も少ない件数になりました。これは、警察や区の取り組みはもちろん、防犯自主パトロール隊(9月末日現在:138団体約9600名)の皆さんによる熱心な日々の防犯パトロール活動や、区民一人ひとりの防犯意識の向上、そして安全意識の高まりによる成果であると考えています(下表参照)。

区では、これからも平穏な生活を脅かす犯罪に対し、警察との連携はもちろん、地域の皆さんが取り組んでいる地道な防犯パトロール活動等に対する各種支援などを通じ、地域とともに安全・安心なまちづくりのため、さまざまな防犯対策に取り組んでいきます。

区内の全刑法犯認知件数の35%は自転車・オートバイの盗難

乗り物の盗難にあわないためにも、次のことを守りましょう。

【自転車】

- 通常の鍵のほかにもワイヤー鍵などを活用
- 外出先では、明るい場所に駐輪
- 必ず防犯登録をしましょう

【オートバイ】

- 止めたら必ずキーを抜く
- 車両を離れる際はハンドルロック
- 盗難防止機器を活用

防犯相談窓口

★困りごとと悩みごとなどの相談は #9110

警察

- 杉並警察署 03-3314-0110
- 高井戸警察署 03-3332-0110
- 荻窪警察署 03-3397-0110



杉並区役所

- 杉並区役所(代表) 03-3312-2111

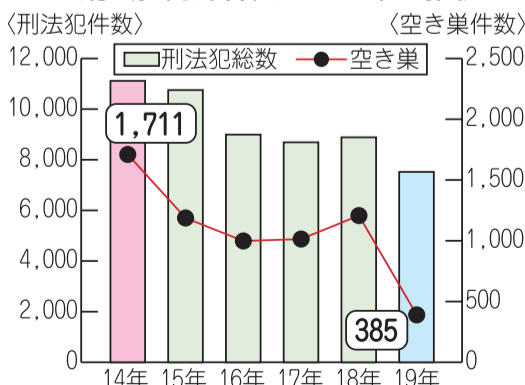


区役所いつでも電話サービス

#8800または03-3372-8800

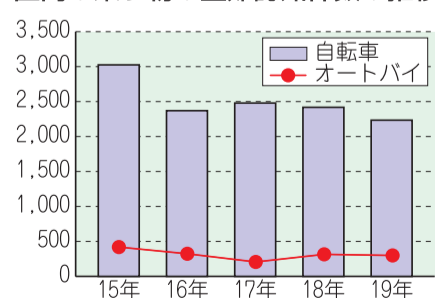
(受付時間午前7時～午後11時<年中無休>)

区内 14年～19年 全刑法犯認知件数と空き巣の推移



年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
全刑法犯認知件数	100%	96.7%	80.9%	78.2%	79.9%	67.7%
空き巣	100%	69.3%	58.2%	59.1%	70.5%	22.5%

区内の乗り物の盗難認知件数の推移



地域で守る 安全・安心な暮らし

広がる防犯の輪

区内で自主的に防犯パトロールをしている団体の活動は、区内の犯罪の減少に大きな力を発揮しています。活動も、パトロールと併せて違法看板撤去や町内の清掃活動に取り組むなど多様です。現在区内で活動中の防犯自主団体は138団体になりました。皆さんもぜひ、防犯活動に参加してみませんか？
——問い合わせは、危機管理対策課へ。



ご近所付き合い 広目隊

平成15年3月、テレビ番組出演を機に隊員220名で発足。旧馬橋地区を6地区に分け、おそろいの派手なユニフォームで毎日のパトロールを実施。「馬橋瓦版」の発行、防犯餅つき大会・バザー・お花見集会などを開催し、ご近所付き合いを広げ、防犯意識の高揚に努めています。



宮前三丁目会 宮三パトロール隊

平成15年ごろ、「空き巣」などの犯罪が町会内で多発したため、「自分たちの町は自分たちで守る」との方針でパトロール隊を発足。毎日3つのグループが、早朝から夜間まで、1年365日休まずパトロールを実施しています。今年はパトロールの成果で「空き巣」被害は発生していません。



中瀬自治会 パトロール隊

中瀬自治会防犯パトロール隊は発足して4年になります。遊歩道や公園、また近くに小学校が2つと中学校が1つあり、児童の登校、下校時には声かけをし、空き巣にも注意しながら総勢52名が7班に分かれ地域の安全を願ってパトロールしています。



「わがまちの警察官」が決定しました

区は、日ごろから地道に警察活動を推進し、安全・安心のまちづくりのため熱心に活躍している警察官を、区民からの推薦で「わがまちの警察官」として表彰しています。今年、表彰される警察官は次の方で、10月11日(日)にセシオン杉並で開催する「地域安全のつどい」で、区長から感謝状が手渡されます。

- 杉並警察署=原田義文(堀ノ内交番)、本山昇一(阿佐谷北交番)
- 高井戸警察署=岡田賢次(生活安全課)、小澤英司(西荻南交番)
- 荻窪警察署=渋谷良一(生活安全課)、阿部博明(下井草駅前交番)

青色防犯自主パトロール車(4台活動中)

杉並自主パトロール隊 (ホークアイ)

「できる人が、できるときに、できることを、できる所で」をモットーに、青色回転灯装着車両などを使い「杉並区内の通行可能な道はどこまでも」ランダムなパトロールを行い、不審者・不審車両を発見次第携帯電話・パソコンの機能を駆使して的確・迅速に関係機関に情報提供を行っています。



下井草東部自治会

平成15年に青色回転灯装備の自主パトロールカー全国第一号として認可を受け、「自分たちの生命と街は、自分たちで守る」を合言葉に、44名の隊員が7班に分かれて、日々防犯活動を実施しています。

また、防災会としても災害時(消火、救出、救護、避難誘導など)を想定した活動にも力を入れています。



メールで不審者情報の配信をしています

区民の皆さんの身近で発生する「空き巣・ひったくり情報」や子どもの安全を守るための「子ども見守り情報」を、あらかじめ登録した携帯電話やパソコンへ、Eメールで情報提供するサービスを行っています(土・日曜日、祝日を除く)。

■提供する情報

- ①空き巣・ひったくり情報=防犯対策のポイントや最近の手口など、防犯に役立つ情報
- ②子ども見守り情報=子どもの安全に係わる重要事件の発生情報など

■登録するには 携帯電話またはパソコンから、t.sss@rea.jpへ空メールを送付してください。QRコードからもご登録できます。



子どもを狙う犯罪

「道を教えて」、「ゲームソフトを買ってあげる」など、連れ去り犯は言葉巧みに子どもたちに近づきます。しかも、登下校時間などで一人きりになった瞬間を狙います。子どもには、なるべく一人にならず、知らない人には絶対についていけないように、機会あるごとに指導してください。

子どもに対する犯罪の特徴

■犯罪発生の時間帯

学校の登下校時間帯である、午前7時～9時と午後2時～6時に多く発生しています。

■被害者の年齢・性別

男の子は7歳、女の子の7～9歳が多く、性別では、女の子が4分の3を占めています。

■声かけ事案の特徴

一人のときに声をかけられるのがほとんどで、特に学校帰りが多くなっています。また、声をかけられやすい場所は、住宅地の裏通りが多くなっています。

住居への侵入を防ぎましょう



空き巣犯人の半数以上が犯行前に下見を行っています。人通りや人目が少ないか、入りやすくて逃げやすいか、金品はたくさんありそうか、などを慎重に見極めていきます。最近「無施錠」、「合鍵使用」の被害が多数発生しており、「無施錠」での被害が約3割を占めています。空き巣犯人は、あなたが外出するところを遠くから観察し、鍵をかけているか、合鍵を郵便ポストや植木鉢の下に置いていないかなど、常に観察しているのです。

土日も実施 無料 住宅の防犯診断

防犯診断って何なの？

空き巣等の防犯対策を進めるうえで、塀や植栽など家の外周や構造、ドア等の防犯設備の状況など防犯上の問題点を診断し、アドバイスをを行うものです。

誰が診断するの？

- 杉並区職員の安全パトロール隊員(警視庁OB)が2人1組で訪問し、診断します。
- 診断を行う職員は、安全パトロール隊の制服、制帽、腕章を着用しています。

申込みの方法は？

- 月曜～金曜日の平日、8:30～17:00の間に左記の申し込みまでお電話ください。
- 診断は「無料」です。
- 診断日時は、希望日時のご都合をお聞きし、調整した上で訪問いたします。
- ※土・日曜日実施しています。
- ※なお祝日は訪問できません。

◇防犯診断に関する申込み・問合せ先◇
杉並区役所 危機管理対策課 地域安全担当
☎ 03-5307-0616 (直通)

防犯診断ビデオの貸出を行います

個人宅編(一戸建て住宅)とアパート・マンション編(集合住宅)に分け、注意しなければならぬポイントなど、実際のお宅を回って収録したものです。10月11日(日)から図書館でDVD・VHSビデオ(30分)の貸出をします。また、14日(火)からは危機管理対策課(区役所東棟5階)でも貸出します。ぜひご覧いただき、防犯対策を講じてください。

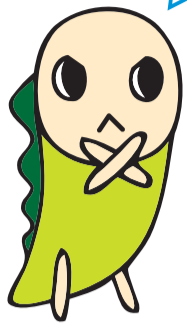


犯罪者の心理 トロフィーが犯行を促した理由



- 外出時間や帰宅時間など、子どもの行動をよく把握してください。
- ★誰とどこで遊ぶか？
- ★何時ごろ帰ってくるかを確認する。
- 知らない人に後をつけられたり、危険なことに遭遇した場合には、「防犯ブザーを鳴らす」、「大きな声を出す」など、助けを求めるよう指導してください。
- 子どもを一人にしないでください。一人では外で遊ばせないなど、子どもに単独行動をさせないようにしてください。
- 知らない人に声をかけられてもついていけない、知らない人の車には絶対に乗らないことを指導してください。
- 緊急避難所 こども110番
日ごろから近所の危険な場所の把握に努めるとともに、緊急避難所である「こども110番」、「ピーポくん110番」の家を確認しておいてください。

ちょっとまって!



振り込め詐欺

杉並区内でも
多発!

詐欺被害が依然として多発!
ますます巧妙な手口が増えてます!!

ATM(現金自動預払機)利用の 「還付金詐欺」に気を付けて

こんな電話がかかってきたら、ご用心!

- ①区役所や税務署・社会保険庁などの職員を装い、「税金・年金・医療費の還付金があります」などと電話をかけてくる。
- ②携帯電話と通帳を持たせ、コンビニエンスストアや無人のATMに行かせる。
- ③ATMの場所から、あらかじめ指示した番号に電話させ、「私の指示通りにATMを操作してください。」と言い、振込画面に数字を入力させ、お金を振り込ませる。つまり、『お金を受け取ったつもりが、実は、振り込まされていた』という被害なのです。



8月末現在、区内での振り込め詐欺の被害は130件、被害総額は約2億6000万円に及んでいます。
(参考:19年中は189件・3億4000万円)

注意してください!

- 電話で還付金の連絡が来ることはありません。
- 区役所などでは、ATMによる還付を行うことは絶対にありません。

もし、そんな連絡があったら、詐欺だと思ってください!

まずは、落ち着きましょう

「今すぐお金を振り込んで」、「急がないと大変」の言葉につれずに、まず、落ち着くことです。

犯人は、警察官や弁護士を名乗って電話をかけてくることもあります。そんな時も、あわてないことが大切です。

必ず本人に確認しましょう

どんな電話がかかってきても、まずは、トラブルを起こしたという本人や家族に確認しましょう。

「携帯電話の番号が変わったから」と言われても、以前の番号にこちらから電話をして、本当かどうか確認しましょう。



携帯電話が変わったから、メモしておいて

会社の金を使い込んだ。今日中に何とかしないとクビになる

今すぐ、お金を振り込んで

ご家族の連絡先を知っていますか?

- 緊急時の連絡先として、家族の携帯電話番号や勤務先の電話番号、友人の連絡先などを把握しておき、いつでも確実に連絡が取れるようにしましょう。



★すぐに振り込まなければ困ったことになる!...

というような内容の電話がかかってきたら、「振り込め詐欺」を疑いましょう!

★家族に連絡がつかない場合は、110番通報または、すぐに警察に相談しましょう。

